

青少年人口	
男	9,805人(+29)
女	9,463人(+64)
計	19,268人(+93)
令和3年10月1日現在	
()内は、前年度比	

あきしまの青少年

NO.265
2021
10/15

おもな内容

- 1面 小学生リモート交流事業 実施/第61回新春たこあげ大会
- 2面 青少年の善い行い 青少年健全育成協力者 推薦してください / 地区委員 活動報告 / ちょこっと一息 昭島散歩! / 『放課後子ども教室』からのお知らせ / 4コマ漫画

※6歳~24歳人口の合計

編集・発行/昭島市青少年問題協議会事務局 (昭島市子ども家庭部子ども育成課内) 〒196-0012 昭島市つつじが丘3-3-15 ☎042(544)4313



小学生リモート交流事業 実施



昭島市と岩泉町がリモートでつながりました!

市では、平成7年度より友好都市の岩手県岩泉町と「小学生国内交流事業」を実施してきました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため相互訪問を行わず、パソコン画面を通してリモート交流を行いました。多くの関係者、関係機関のご協力をいただき、「小学生リモート交流事業」を実施することができました。



今年度は、リモート交流事業とし、8月に事前研修2回とリモート交流2回を行いました。8月初旬、事前研修1回目を実施。開会式や自己紹介を行い、「昭島の魅力」・「学校紹介」をテーマに発表内容を各チームに分かれ、考えました。2回目の研修は発表資料の作成と発表の練習、クイズ大会の準備を行いました。

この不安は徐々に消えていきました。交流事業の恒例行事として、子どもたちがお互いの地域について発表し合うというものがあります。子どもたちは、画面越しでも昭島のことがよく伝わるように、スライド資料に載せる写真を工夫し、何度も練習を重ねていました。例年と同じように、楽しそうに準備をする子どもたちを見て、開催して良かったと心から思いました。本番の交流会も、子どもたちは、非常に楽しそうに過ごせていました。発表に対してお互いに質問し合ったり、岩泉・昭島の混成チームで脱出ゲームをしたりと、この状況下としては十分な活動ができたと思います。交流会を終えた、現在の感想としては、リモートでも案外いろいろなことができる、ということだと思います。そして、子どもたちの適応力は本当に素晴らしいと思えました。



国内交流事業運営委員長 吉村 薫さんより

—2年ぶりの再開はとても嬉しいが、画面越しで満足な交流ができるのだろうか。—

リモート交流会の開催が決まったとき、正直なところ、私はとても不安でした。ホームステイができない、龍泉洞にも行けない、くじら祭のパレードもない、という状況で、参加する子どもたちは、本当に楽しめるのだろうかと思っただけです。ところが、事前研修での子どもたちの様子を見ていううちに、

そして、ついにリモート交流会1回目を迎えました。学校から貸与されたタブレット端末を用い、初めて岩泉のお友達と対面しました。タブレット端末の操作や練習してきた発表も上手



リモート画面で交流中

とはいえ、岩泉に行かないとできない経験もあります。もし来年、直接交流が再開できれば、今年の子どもたちにも、ぜひもう一度参加してほしいと思います。最後になりますが、今回協力してくださった、岩泉・昭島の皆様方、本当にありがとうございました。



昭島市の小学生リモート交流団員たち

三択クイズ

岩泉町と昭島市の共通点と言えば「おいしい水」ですが、実はもう一つあります。さて何でしょうか？

- ①ヨーグルト ②化石 ③かつぱ

答えは裏面 『ちょこっと一息 昭島散歩!』を読んでね!



第61回 新春たこあげ大会

- ◇日時 令和4年1月16日(日) 午前10時~ ※雨天1月23日(日)
- ◇たこの展示 前半 令和4年1月5日(水)~1月12日(水)
- 後半 令和4年1月20日(木)~1月27日(木)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となる場合がございます。

